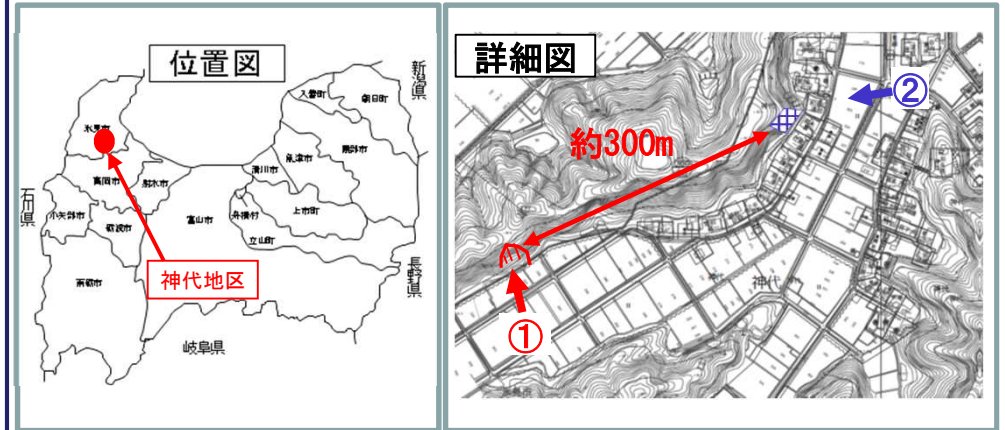


【施設効果事例】 こうじろ 神代地区 急傾斜地崩壊防止施設 (富山県氷見市)

災害発生日：令和5年7月13日
降雨状況：連続雨量 98mm (7月12日7時～13日7時)
時間最大雨量 26mm (7月12日22時～23時)
※神代雨量観測所 (県)
ひみ こうじろ
発生箇所：富山県氷見市神代
状況：7月12日から13日の大雨により、未対策区間の山林斜面が崩壊した。一方、約300m離れた、法枠工を施工した人家裏斜面では、崩壊は発生しなかった。
このことから、周辺人家等への被害を未然に防止し施設効果を発揮したと考えられる。



① 斜面崩壊発生箇所 【R5.7.13撮影】



② 対策済み斜面 (R3年度施工) 【R5.7.25撮影】
(法枠工を施工した人家裏斜面では斜面崩壊を防止している。)

